

みんなの広場

PATIOとは「中庭」という意味。
町民の皆さんが集い、
自由に意見を語り合う広場です。

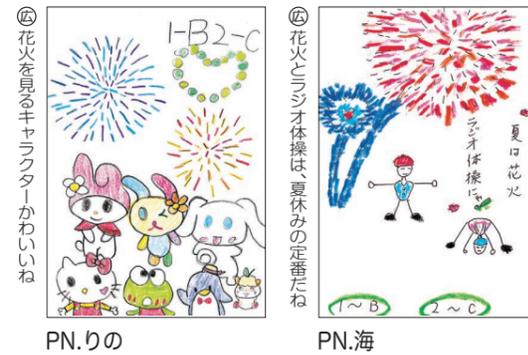
ひとつごと

★o(▽*)ノ
毎月の広報おうらを
楽しく読んでいます

大塚香さん(店高原)

毎月の広報おうらで、私が最初に目を通すのは特集です。その次にみんなの広場、あすへひとつごとと続きます。

広報誌を通して邑楽町にも立派な歴史が残っていたんだと、うれしくなり、毎月どんな歴史に触れられるか楽しみにしています。毎日、暑い日が続きますが、頑張っ



④ 花火を見るキャラクターかわいいな



PN.夏休み

「(*ε*)ノ
思いやりの気持ちで
駐車場を利用して！」

誌上匿名希望

私は障害者なので、図書館の思いやり駐車場を利用します。でも最近、障害者ではない人が利用していて、駐車できず困っています。

【町立図書館より】
ご意見ありがとうございます。早速、思いやり駐車場前と西側入口に「ここは思いやり駐車場」、「一般車は遠慮ください」の看板を設置。周知を図るようになりました。不適切な駐車がないか、今後は巡回も徹底していきます。お気づきの点がありましたら、職員にお声掛けください。

▼問合せ 町立図書館
88-5900



→ 思いやり駐車場(西側の入口に、誰にでも分かるような大きい看板を設置)



橋爪由香里さん・日代香ちゃん
(鶉下・13区)

日代香は、元気で食いしん坊な子です。駄菓子のボン菓子大好物で、いつの間にか食べ終わっています。プールのシャワーを浴びると、「顔がぬれると力がでない」とアンパンマンの物まねを披露してくれます。最近、パパのスマートフォンを解除して、職場の上司に電話をかけてしまったというハプニングも…。将来は、元気で友達思いの優しい子に育ててほしいと願っています。

DREAM 夢



関口 達也さん 25歳
Tatsuya Sekiguchi (石打・20区)

■現在何をしていますか？
大泉町にあるヘアサロンに勤務しています。美容師歴は、今年で6年目。美容師だった叔父さんの影響もあり、自分もこの道を選びました。職場は、専門学校時代の同級生が多く、楽しい雰囲気コミュニケーションもとやすく、仕事のしやすい環境です。お店は6月にオープンしたばかり。今は、お客様によりサービスを提供できるように日々頑張っています。

■将来の夢はなんですか？
お客様がリピーターになって、また気軽に来店くださるよう、接客や雰囲気づくりを大切にしています。一人ひとりにお礼の手紙を書くことも欠かせません。何より、お客様のニーズに合った、イメージ通りのヘアスタイルに仕上がって喜んでいただいたとき、仕事にやりがいを感じる瞬間なんです。これからも仲間と一緒に、地域でナンバーワンのヘアサロンを目指したいですね。

●あて先 〒370-0692(住所は不要) 邑楽町役場企画課広報広聴係
☎47-5007 ☎89-0136 E-mail koho@town.ora.gunma.jp
※誌上匿名はOKですが、記念品発送などに必要ですので、必ず実際の名前・住所・年齢・電話番号をお書き添えください。

俳句 文芸

清めたるトゲヌキ地蔵夏兆す
隣家の犬の沐浴梅雨晴間
田の母へ知らせる下校黄の帽子
山椒に播粉木香る木の芽和え
梅雨晴間舗道に猫の背伸びかな
雨蛙帳あるごと寝しずまる
朝刊を切り抜く日課風薫る
紫陽花や尼僧の読経染みとおる
背の丸き翁の手入れ花菖蒲
何もかも余裕なき日々小麦刈る
息ひそめ野鳥観察青葉風

今井 里智 雷兆す下校の兎等の急ぎ足
宮尾 静子 雷鳴やすがたくなる御守護神
中繁貴美子 雷鳴におびえし昔亡母をこふ
小嶋フジ子 雷やとおくのわばら死語となる
船生三江子 ベンよりも鉛筆親し花袋の忌
斎藤真紀子 足早の雷に逃げきた野良仕事
小林トヨ子 夏運山くるくるめぐるいろは坂
金子 典子 突然の雷鳴一傘天を裂く
石橋弥代江 煙害を知りて迷いつ麦を焼く
大塚 初代 速雷や順番違え遊きし人
中谷 和子 急かしくる犬との散歩雷の雲

新井 政子 松崎ナミ子 長谷川繁樹 青山 房江 金子 睦子 村上 文子 安富 耕二 早川 亨 岡田 尚美 築比地秀男

短歌

銀ねずの水平線にヨットありのらりと息も絶え絶え
意気の合うポンプ操法大会で的射る気迫キラリと光る
人住まぬ隣の庭に一本の白ゆり風にゆれてる午後
明日も又生きたと誰もうたがはぬ緑の息吹風薫るあさ
地下足袋を履けばあれこれ浮かびきて八十路半ばを歎録握る
浄因寺住職住まざる若むして沢の流れに河鹿蛙なく
願い事感謝に変えて手を合す熊野・伊勢へと金婚の旅
秋保呂の瀬音聞きつつ露天の湯友と語らい若葉見あぐる
括られしボトルの中の百円が採りたて野菜と客を呼びいる
語らんとマイクの前立たずみで越えて逢ひたし頼朝政子に
鎌倉の八幡宮にたたずみで越えて逢ひたし頼朝政子に
わき間から富士の雪解け湧き出てて柿田の川の清流となる

曾我 公子 持田 静江 潮 とみ 沼田とし子 横山ヒサ江 菅谷千枝子 山崎 静子 宮崎トヨ子 板橋 浩子 島田 初美 茂木いく子 橋本 俊幸

投稿大募集

①イラスト・絵手紙 ②4コマ漫画 ③詩・ポエム ④短歌・俳句 ⑤告知コーナー(イベント案内やメンバー募集など)
ご質問・ご意見は、はがき・電話・FAX・Eメールなど、どんな方法でも結構です。掲載者には粗品を進呈します。

KOHO 広報クイズ

問題の答えをはがきで送ってください。全問正解者の中から、抽選で10人に500円の図書カードをプレゼント。

- 【今月の問題】
- 第1問 8月18日、邑楽町で行われるイベントは？
A. おうち祭り B. おとこ祭り
C. 何かの生誕祭 (ヒント2~3ページ)
- 第2問 今年で、邑楽町平和展は何回目？
A. 68回目 B. 3回目
C. 30回目 (ヒント6~8ページ)

応募方法 はがきに、答え(例：第1問-A)・住所・行政区・名前・年齢を書いて送ってください。
あて先 〒370-0692 邑楽町役場企画課「広報クイズ」係
締切 8月14日(木)(当日の消印有効)
※当選者は広報おうら9月号で発表します。

【7月号の当選者】(応募数28通、全問正解28通)
谷津裕美(6区) 森戸綾香(12区)
卯月良江(15区) 中村みつ江(16区)
増尾駿介(22区) 大塚 香(28区)
森島理乃(28区) 大川 遥(31区)
小林正一(33区) 水野佑香(34区)

まちかど 情報板

○イベント
婚活夏野菜収穫&そば打ち体験
邑楽町農業青年会議では、町内の農業青年と独身女性を対象に、夏野菜収穫&そば打ち体験を行います。

▼期日 9月8日(日)
▼時間 午前9時~午後3時
▼会場 ヤングプラザなど
▼対象 男性▽町内の農業青年で20歳以上
おおむね40歳以下の独身の女性▽20歳以上おおむね40歳以下の独身の女性
▼内容 夏野菜の収穫体験、邑楽町産のそば粉を使ったそば打ち体験、食事会と



そば打ち体験で素敵な出会いを見つけてみませんか

クイズ&ゲームなど
▼賞品 東京ディスプレイソフトペアバスポートチケット、邑楽町産の野菜、映画チケットなど
▼定員 男女とも10人(先着順)
▼参加費 1,000円(当日徴収)
▼申込方法 電話かメールで申し込む
▼Eメール agri-com@swan.town.ora.gunma.jp
▼申込問合先 町農業委員会
☎47-5028

広告面	広告面



手製の道具「ようじん棒」を片手に、今日も石井さんは歩き続けています

目標は元気に地球一周分 歩き続けることなんです



石井晴夫さん
 (一本木・18区)

いい・はるお●1949年生まれ。健康維持のため始めた散歩の際、空き缶拾いも日課として行っている。自宅に持ち帰った空き缶などは、資源ごみとして、地区の収集日に合わせて出すなどの取り組みをしている。今年5月、その功績が認められ、町より感謝状が授与された。趣味は、パチンコなど。

私は40代の頃、健康診断で糖尿病予備軍と診断されて以来、血糖値を下げる薬を飲んで健康維持に努めました。そんななか、会社を退職した年に認知症で入院していた母が他界。その一年前にも父を亡くしていたので、精神的にもショックなことが続き、気が滅入っていました。そこで、健康維持を第一の目的に、気晴らしも兼ねて散歩を日課にしようと考え、実践することになりました。始めたばかりのとき、昼間に歩くのは、何だか気が引けたもの

です。それから、夜歩くことに…。その半年後には、生活スタイル自体を変えようと、早朝に歩くことにしました。明るい時間帯に歩いてみると、いろいろなものが見えてきます。道端に投げ捨てられている空き缶などのゴミの多さです。改めて驚かされました。捨てる人よりも拾う人の側の方がいいと考え、正直、最初は抵抗もありましたが、勇気をもって空き缶拾いの第一歩を踏み出しました。ひと缶、そしてまたひと缶と、拾い続けて6年目。最近は、挨拶し

てくれる人も、何だか増えてきたような気がします。あるとき近所の農家の人が「悪いんねえ。助かるよ」と声を掛けてくれたときほど、うれしいことはありませんでした。今は、一日5キロ歩くことを心掛けています。360日歩くとして、年間1、800キロ。それをあと14年続けると、3万6、000キロで、ちょうど地球一周分歩くことになります。夢は、元気に地球一周分歩くことなんです。もちろん空き缶拾いも続けますよ。

● わかば会 ●

わかば会は、邑楽町公民館主催の筆ペンとやさしい墨絵教室の参加者を中心に、今年の4月に結成しました。メンバーは60～70歳代の女性10人。毎月第一木曜日の午前10時～正午まで、邑楽町公民館で活動しています。サークルでは、「墨絵と文字の美」を目標に、石橋弥代江先生の丁寧な指導のもと、小筆で文字をきれいに書く練習から、墨絵の基本まで学ぶことができます。メンバー同士落ち着いた気持ちで筆を走らせ、穏やかにサークル活動を楽しんでいます。現在、メンバーを募集中。書き順から墨絵の基本まで学べるので、初心者の人にも最適です。興味のある人は、ぜひ見学に来てみてください。お問い合わせは、邑楽町公民館☎88-1290へ。

